NEWS RELEASE

平成 25 年 2 月 14 日

各　　位

会　　社　　名　株式会社フライトシステムコンサルティング
代表者の役職氏名　代表取締役社長　　片　山　　圭一朗
（コード番号:3753 東証マザーズ）
問 い 合 せ 先　代表取締役副社長　松　本　　隆　男
金(こん)　浩　樹
電　話　番　号　03-3440-6100（代）

貸倒引当金繰入額及び投資有価証券評価損の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年３月期第３四半期決算において、下記の通り貸倒引当金繰入額及び投資有価証券評価損を計上することとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、平成 24 年５月 18 日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．貸倒引当金繰入額及び投資有価証券評価損の計上について

取引先に対する貸付金及び投資有価証券の評価について監査法人と協議した結果、平成 25 年３月期第３四半期決算において、貸倒引当金繰入額 46 百万円を営業外費用、投資有価証券評価損 20 百万円を特別損失として計上することとなりました。

２．業績予想の修正について

(1)平成 25 年３月期通期業績予想数値の修正（平成 24 年４月１日～平成 25 年３月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前 回 発 表 予 想 （ Ａ ）	1,215	38	20	18
今 回 修 正 予 想 （ Ｂ ）	1,000	△136	△200	△222
増　　減　　額（Ｂ－Ａ）	△215	△174	△220	△240
増　　減　　率 （ ％ ）	△17.7	－	－	－
(ご参考)前期実績 (平成 24 年３月期)	942	△187	△273	△275

(2)修正の理由

iPhone/iPod touch/iPad を利用した「電子決済ソリューション」について、下半期に大型案件を受注しましたが、新製品の開発遅れの影響により、納入時期が来期に期ズレする見込みであること、並びに新製品の開発費用が予想以上に発生したことから、通期の売上及び利益は前回予想を下回る見通しです。

また、上記１．のとおり、貸倒引当金繰入額 46 百万円を営業外費用、投資有価証券評価損 20 百万円を特別損失として計上することとなったため、経常利益及び当期純利益は前回予想値を下回る見込みです。

(3)今後の見通し

コンサルティング＆ソリューション事業につきましては、引合い状況が比較的堅調であり、プロパー人員の稼働率は高水準で推移しております。

既存顧客に対するシステム改修対応等のサポートを強化し、当社の強みである iPhone 等スマートフォンを利用した法人向けソリューションや、自治体向けコンサルティングの提案を積極的に展開してまいります。

サービス事業につきましては、iPhone/iPod touch/iPad を利用した「電子決済ソリューション」の新製品開発に注力し、受注済みの大型案件への対応、並びに大型案件の追加受注に向けての提案活動に全力で取り組んでまいります。

また、割当済みである新株予約権の行使の促進等による資本増強も検討してまいります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したもので、実際の業績は、今後の様々な要因によって本予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上